

【江戸川区オリンピック・パラリンピック推進計画】	学校の教育目標	本校生徒の部活動の入部率は、9割である。教職員・保護者・地域ともにこれからの時代を力強く生き抜いていくため、「生きる力」を育むことが切なる願いである。学校は、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を一層推進する
	<ul style="list-style-type: none"> ●自主性に富んだ生徒の育成 ●責任を持って行動する生徒の育成 ●健康で情操豊かな生徒の育成 	

学校のオリンピック・パラリンピック教育の重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ●オリンピック・パラリンピックを身近に感じ、未来を担う人づくり ●グローバル社会を踏まえ、国際人として活躍できる人づくり ●ボランティア活動を一層推進し、将来的に社会貢献の重要性を育成する。 ●人権尊重教育を基盤とし、共生社会で生きる大切さを育成する。 ●生涯体育と健やかな身体の育成並びに粘り強く、最後まで絶対に諦めない精神力を育成する。

めざす生徒像			
One for all, All for one (ボランティア精神の醸成)	世界はひとつ (異文化理解・共生社会の創造)	Challenge your limits (限界への挑戦)	
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え、行動し、自律した考えをもつことのできる子 ・先人の培ってきた、江戸川区のボランティア精神を誇りに思い、自ら率先してボランティア活動を継承できる子 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと江戸川や国を愛するとともに、他者と協働して、平和な世界の発展に寄与できる子 ・共生地域の実現をめざし、障害があるないに関わらず、全ての人々が自己実現を目指すことができる社会の実現を考えられる子 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通して、健康的な生活を送ろうと考えられる子 ・自らの夢や高い理想をもち、その実現に向けて、不断の努力を行える子 	
学習活動(日常的な指導・各教科・道徳・総合的な学習の時間・特別活動・読書科・部活動)			
1年	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア活動への参加を推進。(年間1回以上) ○道徳の授業を通して、道徳心・想像力豊かな人間性・進んで社会に貢献していくことを育む。 ○地域、保護者に学校の取組を発信し、連携を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●読書科の充実 (オリンピック・パラリンピックに関する書籍で情報収集や資料収集を行わせ、より一層の興味・関心を引き出し、高めさせる。) ○都立鹿本学園や特別支援学校との交流を図り、人権教育を推進し続けると共に、共生社会の意義と重要性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯体育の推進 ○学校地域の特色を生かしたマラソン大会の継続実施。 ○運動系部活動の推進と体力向上 ●最後の最後まで粘り強く、諦めない生徒の育成。 ○チャレンジデーへの全校参加
2年	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア活動への参加を推進。(年間1回以上) ○道徳の授業を通して、道徳心・想像力豊かな人間性・進んで社会に貢献していくことを育む。 ○地域、保護者に学校の取組を発信し、連携を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●読書科の充実 (オリンピック・パラリンピックに関する書籍で情報収集や資料収集を行わせ、より一層の興味・関心を引き出し、高めさせる。) ○都立鹿本学園や特別支援学校との交流を図り、人権教育を推進し続けると共に、共生社会の意義と重要性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯体育の推進 ○学校地域の特色を生かしたマラソン大会 ○運動系部活動の推進と体力向上 ○チャレンジザドリームの体験を通して、高い理想をもち、自ら将来の夢の実現に向けて不断の努力を行える生徒の育成。 ●最後の最後まで粘り強く、諦めない生徒の育成。 ○チャレンジデーへの全校参加
3年	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア活動への参加を推進。(年間1回以上) ○道徳の授業を通して、道徳心・想像力豊かな人間性・進んで社会に貢献していくことを育む。 ○地域、保護者に学校の取組を発信し、連携を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●読書科の充実 (オリンピック・パラリンピックに関する書籍で情報収集や資料収集を行わせ、より一層の興味・関心を引き出し、高めさせる。) ○都立鹿本学園や特別支援学校との交流を図り、人権教育を推進し続けると共に、共生社会の意義と重要性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯体育の推進 ○学校地域の特色を生かしたマラソン大会の継続実施。 ○運動系部活動の推進と体力向上 ●健やかな身体と最後の最後まで粘り強く、諦めない生徒の育成。 ○チャレンジデーへの全校参加

環境整備

- ・創造プラン並びに2020の大会成功に向けた区の5つの柱を教職員に周知徹底
- ・育てたい生徒像を教職員・保護者・地域そして生徒達に明確に発信する。

家庭・地域との連携

- ・HP、保護者会や学校だよりで発信
- ・PTA活動、学校応援団との連携

推進体制

- ・校内推進委員会の設置
- ・PTA役員会、運営委員会の活用
- ・学校評議員並びに民生児童委員